

日本顔学会会員の皆さま

深秋の候、会員の皆さまにおかれましてはお変わりないでしょうか。

さて、下記の通り「化粧文化研究者ネットワーク 第45回研究会」を開催致しますので、ご案内申し上げます。

多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

代表 北山 晴一

## 記

◆日時：2017年12月16日(土) 14:00-16:45

◆会場：資生堂 汐留FSビル 11F 1101会議室

〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-16 070-3852-2330 (高野)

※汐留FSビルへの交通・アクセス地図 <http://www.jface.jp/img/fs-map.JPG>

### ◆スケジュール

14:00-15:30 講演：山村 博美 先生

テーマ：「化粧の日本史 美意識の移りかわり」

15:30-16:30 討議

16:30-16:45 諸連絡

### 【講演概要】

白・赤・黒の3色に象徴される日本の伝統化粧は、明治時代に流入した西洋文化の影響を受けて、大きく変化した。明治時代は、現代に続く化粧の基礎が形づくられた時期といえる。

今回は、明治以降の化粧と美意識について、化粧と社会の関わりに留意しながら、その変遷をたどる。『化粧の日本史』では、紹介しきれなかった項目もとりあげて、表面的な化粧の流行だけでなく、背景も考察しながら話をしていきたい。

### ■講演者プロフィール：

化粧文化研究家。東京女子大学文理学部英米文学科卒業。ポーラ文化研究所において、日本と欧米の化粧文化史、結髪史の研究に従事したのちフリーになり、美容関連の企画に多く携わる。

2016年、古代から現代までの化粧の変遷を通史でたどる『化粧の日本史—美意識の移りかわり』（吉川弘文館）を上梓。共著として『日本の化粧 道具と心模様』『世界の櫛』『浮世絵美人くらべ』『江戸文化の考古学』など。

◆研究会参加費：500円

◇研究会終了後、17:00－懇親会（別途会費制）を予定しております。  
こちら是非ご参加ください。

◆お申し込み

研究会・懇親会へのお申し込みは、下記(1)－(4)をご記入ください。

- (1) ご所属（学校名、会社名など）
- (2) お名前（フルネーム）
- (3) 研究会 ご出席 or ご欠席
- (4) 懇親会 ご出席 or ご欠席

◆お申し込み締め切り：12月7日(木)

◆お申し込み先：

[keshobunka@gmail.com](mailto:keshobunka@gmail.com)

化粧文化研究者ネットワーク事務局までお願いします。

お問い合わせは、化粧文化研究者ネットワーク事務局窓口

高野 [ruriko.takano@to.shiseido.co.jp](mailto:ruriko.takano@to.shiseido.co.jp) までお願いします。